

'89熱気球世界選手権佐賀市開催

バルーン 特集号

発行 昭和62年11月15日

さが 市報

世界の空にひびけ バルーンのカガ

発行所 佐賀市役所(電話代表③3151)
〒840 佐賀市栄町1番1号
編集 産業部商工観光課



昨年のバルーンフェスタ

世界へはばたく佐賀の大空

'89熱気球世界選手権佐賀開催

今年もバルーンのシーズンがやってきました。一年後の第九回熱気球世界選手権の成功に向かって、だんだんと規模も拡大されてきたインターナショナルバルーンフェスタ、八十機におよぶ熱気球の華が今佐賀の空に開こうとしている。

大空をキャンパスに、バルーン達が夢の世界を描く季節がやってきました。昭和五十五年の第一回大会

会『バルーンフェスタインサガ』では、わずか八機の参加でしたが、回を重ねる毎に参加機数も増え、昨年

の大会では八十機と約十倍に膨れ上がり、押しも押されぬバルーンメッカに成長しました。

一年後には 世界選手権

二年後の昭和六十四年に「第九回熱気球世界選手権」開催を控え、今年オーストラリアで開かれた「第八回大会」に、市長を団長に市民の方々と一緒になった視察調査団を派遣し、大会運営などを調査し、世界大会開催への自信を深めているところだ。

佐賀市で開催される世界選手権には、世界二十五ヶ国ぐらいたった約百機のバルーンが結集し、一大絵巻が繰り広げられます。また来年は、プレ大会が開催されることも決まっております、世界大会規模での大会

夢多きバルーン 広げよう国際交流

澄みわたる大空に、夢とロマンを覆いつばい膨らませ舞いあがる熱気球、その待ちに待ったシーズンを今年も迎えました。

バルーンのメッカ佐賀市は一九八九年に、市制施行百周年を迎えますが、この記念すべき年に「第九回佐賀熱気球世界選手権大会」が開催されますことは、本当にうれしい限りです。

この夏は、オーストラリアで行われた世界大会を目のあたりに見て、佐賀大会は、日本の佐賀、世界の佐賀を念頭に大成裡に開きたいとの決意を新たに

会が行われます。このような大会を盛り上げるため、市では、今年もバルーン宣伝隊を福岡、山口、大分、熊本などに派遣し、バルーンの素晴らしさを知らせてもらえるよう係留飛行などを行い、広域的なキャンペーン活動を展開しています。

また、地元企業でもバルーンを扱ったお菓子やお酒などの商品を開発し、PRに役かかっておられます。

今年も 海外チームが

今年大会には二年後の世界選手権を目指して、海外からアメリカ、イギリス、オーストラリアなど十ヶ国

たところであり、また、毎年開催されている「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」は回



佐賀市長 西村正俊

を重なる毎に機数も増え、世界中のバルーンニストの注目を集めています。このことは、市民のみならず、市民のみなさまの人情味あふれる歓迎の賜であらうと思えます。



パーティーでは餅つきも

手づくり パーティーで おもてなし

から十八機、また、国内からも史上最多の六十一機の参加申込みがあり、昨年以上の盛り上がりを見せています。

遠来の選手役員を迎え、

今年大会には、国内は勿論のこと海外からも十ヶ国から合せて八十機に及ぶバルーンが参加し盛大に行われようとしています。

今年度の日本選手権は、第九回佐賀熱気球世界選手権大会への出場権をかけた予選大会になっており、素晴らしい競技が展開されるものと確信いたしております。

この大会が大成をおさめますよう、市民の皆様方をはじめ、ボランティア、バルーン関係の方々との絶大なご支援と、ご協力を賜りますとともに、夢多きバルーンを通じて、国際交流の輪を広げていただき、すよう心からお願ひ申し上げます。

佐賀市長 西村正俊

頑張っています 佐賀の バルーン

- ◎「地元気球紹介」「メルヘン」「ざつちゃん」(クラブがちがらす)
- ◎「さぎん号」(佐賀銀行)
- ◎「カローラ」(トヨタカローラ佐賀)
- ◎「山代ガス」(山代ガス)
- ◎「NCサガ」(佐賀モデルショップ)
- ◎「サガライス」(佐賀県食糧)
- ◎「オレンジスマイル号」(オレンジチェーン)
- ◎「スカイドリーム佐賀」(佐賀市役所)
- ◎初参加「ほおずき」(写真クラブ、パパラギ)

以上の十機も、今年大会の競技や、係留に参加しますので皆さんのご声援をお願いします。



明日の空を夢みて 今年もバルーンスクール開校

市内の企業などには、昨年から次々とバルーンが誕生しています。

このため運営委員会ではパイロット養成を目的として、昨年からは世界でも例をみないパイロットスクールを開校しました。第一期生11名の中から早くも、坂口浩継(佐賀県食糧)、数下守弘(山代ガス)、坂井猛郎(市役所)の3君が、パイロット

トのライセンス(免許証)を手に入れました。今年も、10月24日に開校式があり、さつそく、気象学、航空法などの学科や実技訓練に励んでいます。日曜日の夜明け前、嘉瀬川河川敷では、11名の若者達が、世界の空へ羽ばたく日を夢みて特訓を受けている姿を見かけられることでしょう。

11月20日~24日 佐賀インターナショナルバルーンフェスタ

バルーンフェスタ日程表

11月20日～24日 会場・嘉瀬川河川敷

	競技	時間	催し物	時間
20日 (金)	開会式	7:00	*バルーン係留	7:00
	*レース	7:00	*フォトコンテスト 24日まで	
21日 (土)	*レース	16:00	*物産展 23日まで	15:00
	*レース	7:00	*バルーン係留	7:00
22日 (日)	*レース	16:00	*バルーン教室	15:00
	*レース	7:00	*バルーン係留	7:00
			*子供スケッチ大会 雨天23日	8:00
			*ミニSL 23日まで *編隊飛行 } 雨天23日 *落下傘降下	10:00 12:00
23日 (月)	フリーフライト (キーレース)	16:00	*ミスバルーンコンテスト	13:00
	*レース	7:00	*バルーン係留	15:00
24日 (火)	*レース	7:00	*音楽隊	7:00
	フリーフライト 閉会式	16:00	*大声大会	12:00
	フリーフライト	7:00	*バルーン係留	13:00
				15:00

※競技及び催しものは、気象条件等により変更及び中止になることがあります。

「人情産地さがふるさとまつり」も同時開催します。
とき/11月22日(日) ところ/佐賀県文化体育館
入場料/当日券700円・前売券500円

競技

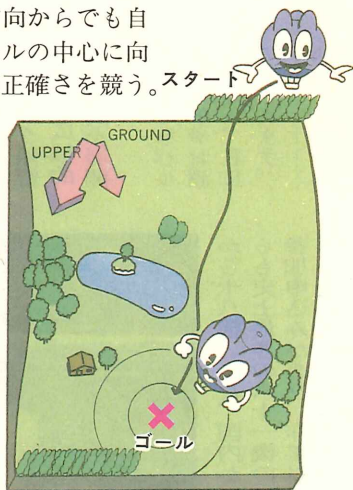
熱気球の競技は何を競うのか？ 答えは、目的地に向かい正確に到達することです。「気球は風まかせ」ですが、高さによって違う風を巧みに利用して、自分の行きたい方向へ飛行するため、風の予測が競技の決め手です。競技は、次の様な種目があり、気流の安定した早朝と夕方に行われます。

主な競技

①フライ・イン。(FIT)

ゴールより一定距離をおいて、どの方向からでも自由に飛んできてることができます。ゴールの中心に向かってマーカー(砂袋)を投下し、その正確さを競う。スタート

- ②パイロットデクレアドゴール。(PDG) 自分で目的地を宣言して向かう競技。
- ③ジャッジデクレアドゴール。(JDG) 指定の目的地に向かう競技。
- ④ヘアアンドハウンド。(HNH) うさぎ狩りのような競技。
- ⑤キーレース。(KR) ゴールボールのキーをとる競技。
- ⑥エルボー。(ELB) 肘(ひじ)を曲げた形に気球の飛行コースを大きく変えて競う競技。

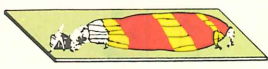


フライ イン

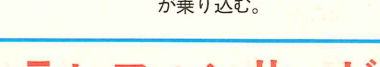
飛行方法

離陸 広い離陸地へ車で運搬し、風下に向って気球を広げます。送風機で半分程度膨張させ、次にバーナーに点火し気球内部を加熱膨張させます。更に加熱し、浮力がついたら、さあ、TAKE OFF! (離陸)

① スタッフの配置完了。開口部より冷風を送る。



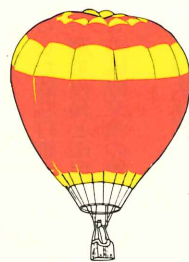
② 冷風で球皮が1/2程膨らんだらメインバーナーを焚く。



③ 完全に立ち上ったらクルーが乗り込む。

飛行

“気球飛行は風まかせ”です。でも高さによって風の方向や速度は違います。バーナーで浮力を調整し、風を探し飛行します。もし障害物があったら、上昇し飛び越えます。一定の浮力で水平飛行ができます。



着陸

風下(飛行方向)に障害物がなく、迷惑のかからない充分な広さの場所を選び(気球内部の熱を下げ)、ゆっくりと降下、LANDING! (着陸)



着陸地での交流の輪

ところで、バルーン競技は、気流の安定する早朝と夕方しか行われません。そのため、観客の皆さんに一日中楽しんでもらえるように、バルーン係留、ミニ物産展、ミニSL、大声

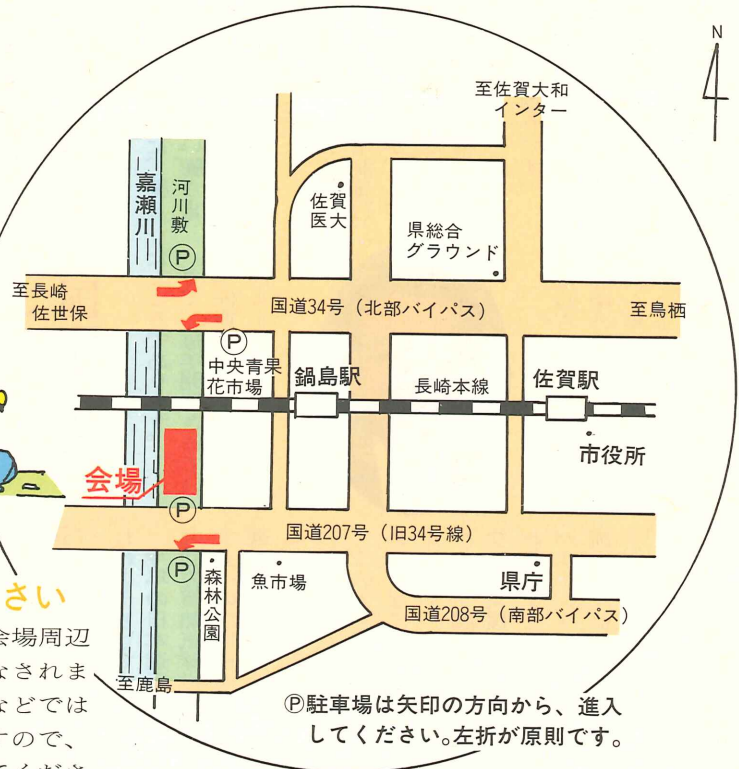
「ご支援・ご協力を!!」バルーン係留の離着陸などでは、市民の皆様方大変ご迷惑をおかけすると思いますが、ご支援とご協力をお願いいたします。また、関係諸団体や多数のスタッフ、ボランティアの皆様のご協力に感謝申し上げます。バルーンフェスタ組織委員長 角田 正

佐賀インターナショナルバルーンフェスタ 1987年度熱気球日本選手権

晩秋の佐賀平野の風物詩として、すっかり定着した熱気球大会。今年も国内はもちろん世界の国々から多くの気球野郎達がやってきます。参加予定のバルーンは、国内から61機、海外から18機、総数79機です。また、地元からも多くの人達がスタッフやボランティアとして大会に参加し、お互い協力しあう中から数々の国際交流の輪が広がることでしょう。

「ミス・バルーン」募集 今大会期間中の22日(日)にミス・バルーンコンテストが大会会場で実施されます。青空にはえる十六歳以上の独身女性の方、20日(金)までに応募ください。詳細は組織委員会事務局の川副まで(☎293100)

佐賀市街から会場までの略図



交通規制にご協力ください

大会期間中は、会場周辺で一部交通規制がなされます。なお、駐車場などでは混雑が予想されますので、係員の指示に従ってください。ご協力をお願いします。

② 駐車場は矢印の方向から、進入してください。左折が原則です。

競技についての情報は、テレホンサービス☎29-8100をご利用ください。